

3・11 さよなら原発福井県集会 2015 inふくい

# メモリアルアクション 原発のない新しい福井へ

**3月1日(日)**

正午～16時30分

福井市フェニックスプラザ  
2Fホール&地下大会議室



知事への署名提出集会

もう動かすな原発! 福井県集会

## 坂井市民の会全員集合!!

### 賛同募金

団体1口1000円  
個人1口500円  
にご協力ください。

### 主催・さよなら原発福井県集会2015実行委員会

実行委員会共同代表

山本富士夫・大久保恵子・若泉政人・中野哲演

連絡先 林広員090-8213-6104

### いらんざ原発!坂井市民の会

ニュースNo.8. 2015年2月 事務局発行

問い合わせ 野波(上兵庫)090-8969-9677

### プログラム

【12時～13時 文化行事】

【13時～16時 集会行事】

- 福島からの訴え『フクシマのいま』  
伊藤達也さん(いわき市原発問題住民運動)
- 学習講演  
『若狭湾の地震と活断層』  
立石雅昭さん(新潟大学名誉教授)  
『直下地震に耐えられない高浜・大飯原発』  
長澤啓行さん(大阪府立大学名誉教授)
- 福井から原発をなくす裁判の会より報告
- 参加者からのスピーチ・リレートークなど

【16時～パレード】

- いらんざ原発!坂井市民の会  
呼びかけ人(50音10/16現在2団体52個人)
- |                     |                   |           |               |                 |                    |                    |                       |                   |             |                  |           |                    |                    |                  |                  |                  |              |                    |            |                  |                  |                     |                   |             |                 |                 |                 |
|---------------------|-------------------|-----------|---------------|-----------------|--------------------|--------------------|-----------------------|-------------------|-------------|------------------|-----------|--------------------|--------------------|------------------|------------------|------------------|--------------|--------------------|------------|------------------|------------------|---------------------|-------------------|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 五十嵐正夫(石仏・県労連)       | 五十嵐美智恵(石仏・新婦人春江班) | 生熊東支代(霞町) | 石森修一郎(新鳴鹿1丁目) | 伊藤幸二(中筋大手)      | 大井七世美(栗本・日本サン・造船所) | 大池一郎(富田1丁目・丸岡9条の会) | 木川真美(随分中央・春江好きプロジェクト) | 北川守志(上兵庫)         | 北島利光(新庄2丁目) | 小林正一(田島・坂井町九条の会) | 小林秀一(清水)  | 斎藤清巳(江留中・福井のたえ協議会) | さかい生協歯科診療所(南横地4丁目) | 阪井文法(花の町1丁目)     | 佐々木俊英(上兵庫・勝光寺住職) | 佐々木大園(蔵垣内・勝林寺住職) | 佐藤 敏(徳分田・農業) | 佐野周一(城北1丁目・丸岡9条の会) | 柴田芳夫(江留中)  | 清水喜一郎(東・坂井町九条の会) | 清水三恵子(新庄2丁目)     | 小椋多摩雄(護国・しんじまい・上新庄) | 新林高義(南横地・生協囲碁クラブ) | 高岡龍一(新庄1丁目) | 高嶋宇平(下兵庫・元町議)   |                 |                 |
| 竹内謙二(霞ヶ丘1丁目・丸岡9条の会) | 竹内泰治(緑ヶ丘4丁目)      | 田口和正(田島新) | 田崎幸治(下兵庫)     | 多田直子(御油田・演仙寺坊守) | 田中康博(運動公園3丁目)      | 坪内輝澄(北横地1丁目)       | 坪田知代子(随分寺)            | 釣部礼子(栗本・原発ゼロの会坂井) | 坂田直典(上関・農業) | 長根 達(八幡町・丸岡9条の会) | 中村雅子(随分寺) | 野波光徳(西太郎丸)         | 野波 一(上兵庫・原発ゼロの会坂井) | 畑野麻美子(西瓜屋・市議会議員) | 林田伊枝子(篠岡・新婦人丸岡班) | 次辻吉夫(本部新保・願行寺住職) | 日元久勝(随分寺)    | 藤岡繁樹(羽崎・元町議)       | 前田泰顕(天味春日) | 松田 毅(いちい野)       | 松本 朗(中筋北浦・市議会議員) | 南 憲一(新宿1丁目)         | 村井俊江(為国平成)        | 南出道美(田島)    | 森瀬一雄(下兵庫・照園寺住職) | 山崎一之(陣ヶ岡・おけら牧場) | 山崎洋子(陣ヶ岡・おけら牧場) |

裏面もご覧ください

# 「原発再稼働反対の意思表明を」

市長へ申し入れる市民の会

## 市民の会1月30日坂井市長に申し入れ

いらんぞ原発！

坂井市民の会は、去る1月30日、坂本憲男坂井市長に、①市長として「原発の再稼働に反対」を意思表明して下さい。②ヨウ素剤を各家庭に配布して下さい。③早急に原発災害避難計画（要支援者の避難を含む）を策定し避難訓練をして下さい。④自然エネルギーの開発普及して下さい。

在想定していない。

④支援体制はない

行政の支援体制をつくって下さい。の4項目を申し入れました。申し入れには市民の会から、野波事務局長ら11人（松本朗・畑野麻美子両議員が同席）、市から坂井市長、北川副市長、新開総務部長が応対しました。

が、太陽光発電の事業者が多数申請してきている。

市長は、①再稼働は県や国が決めることで、市長として賛否の意思表明するのは困難。かつて40年経過の原発は稼働させない方がいい、と表明した。

と述べました。その後の懇談で、「かつて東に原発が来る話があつたが、地盤が悪くて若狭に行つた。来なくてよかった」の発言に、市長は、「一番心配なのは、農業や漁業、観光への風評被害。原発はない方がいい」と。「飯館村に南西の風に乗ってセシウムがふつた。このようなことになつたら大変」の発言には、「そのようなことはあつてはならない」と感じました。



いらんぞ原発！坂井市民の会は、2月23日、坂井市議会に、福井県知事及び衆院議長・参院議長・首相・経産大臣に対して、「高浜原発3・4号機の再稼働を認めないことを求める意見書」を提出するよう、お願いしました。

②県に問い合わせたところ、ヨウ素剤配布は40\*圏内とのことで、計画していない。

「原発はない方がいい」と本音では共感しながら、「立场上」意思表明できないという。「立场上」が曲者です。危険な原発は再稼働させない、みんな一致している、この思いを勇気をふるって真っ直ぐ声を上げる、これが政治をよくするのではないのでしょうか。

# 原発再稼働させない意見書採択を

## 市民の会3月議会に請願

いらんぞ原発！坂井市民の会は、2月23日、坂井市議会に、福井県知事及び衆院議長・参院議長・首相・経産大臣に対して、「高浜原発3・4号機の再稼働を認めないことを求める意見書」を提出するよう、お願いしました。

議員を多くしたいと、7人の議員に直接趣旨説明しお願いしました。しかし、紹介議員を引き受けてくれた議員は、共産党の2議員だけでした。

1月30日の市長申し入れも同様、「原発はない方がいい」「再稼働はしない方がいい」と本音では共感しながら、「立场上」意思表明できないという。「立场上」が曲者です。危険な原発は再稼働させない、みんな一致している、この思いを勇気をふるって真っ直ぐ声を上げる、これが政治をよくするのではないのでしょうか。

請願は、議会で必ず審議され議決されます。それには紹介議員が必要です。市民の会は、採択させるために、紹介

# 20万の署名西川知事受け取り拒否

2月13日午後1時、もう動かすな原発！県民署名実行委員会

安田生命ビル前広場で開きました。集会には、諸団体や各界を代表する人々が約130名集結、再稼働反対の思いを熱く語りました。

「来てほしいだろう」、役人と参加者の押し問答が1時間半に及んだ末、ようやく参加者全員80人余が別室に案内され、机上に20万の署名が積み上げられ、マスクミがパチパチ撮影しました。

は、署名1月15日第1次集約+以後の分合わせて20万5千筆を知事に提出する集會を、県庁前

1時間の集会后、隊列を組んで、県庁に署名を持ち込みました。県庁役人が、「受け渡しは、4人の代表と20人をお願いしたい」と言うので、「なぜ20人か」「20人選ぶのに手間がかかる」「受け取るのが2人なら、2人がここ

しかし、知事が現れない。受け取りに来たのは、所管の岩永企画官と野路原子力安全課長の2人。業を煮やした山本富士夫代表は、「知事が受理するよう出直す」と署名を持ち帰りました。

